

# 機能検査結果 (放流水)

採取場所 : し尿処理施設「清浄館」

試料採取日 : 令和3年12月24日

※定量下限値 (正確に定量できる最低濃度) 未満の場合は「～未満」と記載しています。

項目	計量結果	単位	備考
B O D	1未満	mg/L	生物化学的酸素要求量
S S	1	mg/L	浮遊物質
大腸菌群数	0	個/cm <sup>3</sup>	大腸菌量
P H	7.2	-	水素イオン濃度
C O D	6	mg/L	化学的酸素要求量
T - N	2.9	mg/L	窒素成分全量
T - P	0.02	mg/L	リン成分全量

## 水質基準表

法令	項目	法令に基づく基準値	清浄館独自の排水基準値	水質項目の説明
清廃掃棄に物関のす処理法及律び	B O D	20mg/ℓ以下	10mg/ℓ以下	(生物化学的酸素要求量) 水中に溶け込んでいる有機物がバクテリアによって酸素分解されるときに必要な酸素の消費量。 数値が高い程、汚濁がひどい。
	S S	70mg/ℓ以下	10mg/ℓ以下	(浮遊物質) 粒径2mm以下の水に溶けない懸濁性の物質。
	大腸菌群数	3,000個/cm <sup>3</sup> 以下	300個/cm <sup>3</sup> 以下	排水中に含まれる大腸菌の全量。
水質汚濁防止法	P H	5.8~8.6	5.8~8.6	(水素イオン濃度) 酸、アルカリを示す指標。7が中性。中性であることが望ましい。
	C O D	160mg/ℓ以下	20mg/ℓ以下	(化学的酸素要求量) 水中の汚染物質を酸化剤で酸化するとき消費される酸素量。 数値が高い程、水中の汚染物質が多い。
	T - N	120mg/ℓ以下	10mg/ℓ以下	排水中に含まれる窒素成分の全量。
	T - P	16mg/ℓ以下	1mg/ℓ以下	排水中に含まれるリン成分の全量。